

先日、リビングでくつろいでいる時にふとテーブルの上を見ると、2匹の羽蟻がいるではありませんか。羽蟻を捕獲した後に、素早く羽蟻について調べてみました。

羽蟻には、シロアリとクロアリの可能性があり、体の色だけでは判断が付きづらい種類もいるようで、その場合は体つきや羽の形である程度区別がつくようです。具体的には、シロアリは直線的な体で羽が取れやすい。クロアリはくびれがあり、羽が取れづらいなどの差があります。

また、それぞれの種類によって発生するシーズンが異なっているようで、シロアリは4月～7月、クロアリは5月～11月のようです。

このような情報からテーブルの上にいる羽蟻はクロアリと判断して、特段対応はしない事にしました。

もし、羽蟻の種類の区別が付かない場合はむやみに殺虫剤を使わず、掃除機やコロコロで排除するのが良いそうです。殺虫剤を使用すると広範に逃げてしまいシロアリだった場合は被害が拡散する可能性があるそうです。

シロアリとクロアリは生物学的分類も異なるようですので、皆様も調べてみてください！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第396号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第385回技術サロンを開催します！
- ・第71回新技術セミナーを開催します！

■機構の動き

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・ビーチクリーン (T.Oさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングリポート
(分流式下水道における雨天時浸入水の効率的な調査方法に関する研究)

■はしわたし

- ・今週はお休みです。

■国からの情報

- ・9/17付下水道ホットインフォメーション

。 。 ○。

●第 385 回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年 10 月 10 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：川崎市 上下水道局 下水道部 施設課 課長 佐藤 公治氏

テーマ：(仮) 入江崎水処理センター西系再構築事業について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon385>

●第 71 回 新技術セミナーを「エネルギー自立化の推進～低炭素社会への貢献～」をテーマに開催します！

【東京会場】

日時：令和元年 11 月 1 日(金) 13:00~16:45

場所：千代田区立日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール

(東京都千代田区日比谷公園 1-4)

【大阪会場】

日時：令和元年 11 月 7 日(木) 13:00~16:45

場所：大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4)

※両会場ともに詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar71>

。 。 ○。

機構の行事予定

。 。 ○。

●今週はありません。

。 。 ○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 ○。

●ビーチクリーン (T.O さんからの投稿です)

趣味で始めたサーフィンですが、先日、ショップ主催のビーチクリーンに参加しました。

夏休み明けにも関わらずゴミの量は少なく、これも日頃の地元の方々による努力と感じました。私も下水道機構での仕事を通して、地球環境を含め社会に少しでも貢献していきたいと改めて感じました。

。 。 ○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 の中から記事をご紹介します)

。 。 ○。

・エンジニアリングリポート

(下水道管きょ内の水位予測機能を備えた管きょ内水位把握システムに関する共同研究)

近年、局地的な短時間の豪雨、なかでもいわゆるゲリラ豪雨と呼ばれる計画降雨を超えるような集中豪雨の発生が増加しています。浸水対策においては、既存ストックを活用した段階的浸水対策や、超過降雨を対象とする防災・減災等が求められています。

本研究では、水防活動やポンプ施設の運転支援などへの活用を視野に入れたソフト対策の一つとして、管きょ内水位とレーダー雨量の観測・蓄積情報を統計的に解析することで、最大1時間先までの管きょ内水位を予測することが可能な「管きょ内水位把握システム」について研究しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-09-17-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 ○ 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 ○ 。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 ○ 。

国からの情報

。 。 ○ 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2019. 9. 17 の情報です)

配信元 : 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

先週月曜日未明に上陸した台風 15 号により、関東地方の一部で停電が続いています。

昨年も、北海道胆振東部地震による北海道での広域停電や、台風による関西や

中部地方での大規模な停電がありました。

まさに「明日はわが身」で、平素からの準備が肝心です。
全国の自治体担当者の皆様におかれては、災害時にも下水道の機能を守るため、緊急対策等により、処理場・ポンプ場で非常用発電を速やかに導入するとともに、長期間停電に備えた燃料の調達等についてのBCPの検討もよろしくお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 災害時における下水道施設のより迅速な復旧を目指します
～第2回「下水道BCP策定マニュアル改訂検討会」を開催～（国土交通省）
- 9/9（月）にマッチングイベント「下水道スタートアップチャレンジ」を開催しました（国土交通省）
- 令和元年度「下水道分野で働く女性の会（GJリンク）全国ワークショップ」のご案内（国土交通省、GJリンク）
- 安曇野市×環境省ウォータープロジェクト『水の天使とスゴロクで遊ぼう』を開催します（環境省）
- 「下水道管更生技術施工展 2019 金沢」のご案内
（（公社）日本下水道管路管理業協会）
- 下水道光ファイバー技術講習会の開催案内
（（一社）日本下水道光ファイバー技術協会）

-
-
- 災害時における下水道施設のより迅速な復旧を目指します
～第2回「下水道BCP策定マニュアル改訂検討会」を開催～（国土交通省）

国土交通省では、9月6日に第2回「下水道BCP策定マニュアル改訂検討会」を開催しました。今回は、第1回検討会での課題整理を踏まえ、内水氾濫や河川の氾濫などを対象にした下水道BCP策定マニュアルの改訂に向けたとりまとめ案について最終的な議論を行いました。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000426.html

台風15号では千葉県を中心に、施設被害はなくとも、停電によって下水道施設の運転が停止する事態が発生し、現在も非常用発電設備や移動電源車による運転やバキューム車による対応が続いています。

停電時でも下水道施設の機能を継続、早期復旧させるためには、非常用発電設備の燃料供給体制の確保の他、可搬式発電機やバキューム車等の代替手段の確保等が重要であり、下水道BCPの充実、実行性の向上につながるよう、マニュアルの充実化を図ります。

- 9/9（月）にマッチングイベント「下水道スタートアップチャレンジ」を開催しました（国土交通省）

異業種技術との連携により新たな技術開発を推進するため、下水道界と異業種企業とのマッチングイベントを9/9（月）に開催し、110名の方々にご参加いただきました。第1部のトークセッションでは、国や自治体が求めるニーズの紹介、現在取り組んでいる

異業種技術活用事例の紹介及びイベント参加企業が保有する技術 PR が行われ、
お互いが求めるニーズとシーズの情報交換が行われました。

第 2 部のネットワーキングセッションでは、活発なディスカッションが行われ、参加者の
間で積極的に交流を図る様子が見受けられました。

台風という悪天候のなか、多くの方にご参加いただきありがとうございました。

次回開催は令和元年 11 月頃を予定しております。詳細が決まり次第、改めてお知らせさせ
ていただきます。

⇒ (開催時報道発表資料)

URL : http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000420.html

○令和元年度「下水道分野で働く女性の会 (GJ リンク) 全国ワークショップ」
のご案内 (国土交通省、GJ リンク)

下水道事業に携わる女性職員同士の繋がりを支援する場として

「下水道分野で働く女性の会 (愛称: GJ リンク)」が

下水道広報プラットフォーム (GKP) に設置されており、

国土交通省としてもその趣旨に賛同し、アドバイザーとして参画しています。

この度、GJ リンクの活動の 1 つとして、

下記のとおり全国ワークショップが開催されます。

今回は 2 日間で、ワークショップと施設見学が予定されています。

意欲ある女性職員・社員の方の本ワークショップへの参加をご検討ください。

【実施概要】

1 日目: ワークショップ

日時: 令和元年 11 月 21 日 (木) 14:00~17:45

場所: 日本下水道協会 5 階大会議室 (JR 各線 神田駅より徒歩 5 分程度)

内容 (予定):

(1) GJ の皆さんへのメッセージ (国土交通省水管理・国土保全局下水道部長) (予定)

(2) 座学「雨水対策の概要 (仮)」・・・河川、下水道における雨水対策の基本的な考
え方を知ろう

(3) ワークショップ ?雨に備えて・・・市民への広報を考えてみよう

?あなたの職場での働き方改革!

2 日目: 首都圏外郭放水路見学 (協力: 国土交通省関東地方整備局)

日時: 令和元年 11 月 22 日 (金) 9:45~12:30

場所: 首都圏外郭放水路 (龍 Q 館) (埼玉県春日部市上金崎 720)

集合・解散: 春日部駅 西口

※この後、希望者はさいたま市の雨水調整池を見学いただける予定

※今回、都合により 2 日目のみの参加は受け付けておりません。

※首都圏外郭放水路見学は、応募者多数の場合は抽選を行います。

【参加資格・費用】

参加資格: 下水道に関する仕事をしている女性職員・社員

(技術/事務、産官学等の属性を問わず参加できます)

参加費: 無料 (宿泊旅費等の支出や手配は所属団体等にてお願いいたします)

【詳細内容及び申込方法】

GKP の HP 掲載のお知らせをご確認ください。

<http://www.gk-p.jp/2019/09/13/2597/>

申込締切: 9 月 30 日 (月)

【問い合わせ先】

- 安曇野市×環境省ウォータープロジェクト『水の天使とスゴロクで遊ぼう』を開催します(環境省)

2019年10月12日(土)、「安曇野環境フェア2019」で、安曇野市×ウォータープロジェクトによる連携イベントを開催します。

お子さまを中心とした参加型企画で、サイコロを使ったスゴロクで遊びながら、水循環について学んでもらいます。2016ミス日本「水の天使」の須藤櫻子さんと、楽しく学びます。参加者にはもちろんオリジナルグッズをプレゼントします！(先着・数量限定)
詳しくはウォータープロジェクトのホームページをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/water/project/project/azumino.html>

- 「下水道管更生技術施工展2019金沢」のご案内
(公社) 日本下水道管路管理業協会

本展示会は、最新の各種下水道管路更生工法及びその他管路管理技術・製品を一堂に集め、デモンストレーションを行う展示会です。

今回は、石川県金沢市において下記のとおり開催いたします。

- ・日時：令和元年10月3日(木) 午前9時30分～午後4時
展示会開会式9時30分～10時
- ・会場：西部緑地公園 多目的広場
(石川県金沢市袋島町南193) 駐車場有
- ・出展数：40社・団体
- ・出展内容：管きよ更生・修繕改築技術、コンクリート防食被覆の修繕改築技術
マンホール修繕改築技術、管内清掃技術、
点検・調査・診断・解析等の技術
耐震化技術、安全衛生管理技術等
- ・講演会：12時25分 講演会開会
12時30分～13時『マネジメント時代の下水道事業』
国土交通省水管理・国土保全局 下水道部長 植松 龍二 様
13時～13時30分『金沢市における下水道管路の改築更新計画について』
金沢市企業局建設部建設課下水道管渠改良係 係長 大田 純也 様
- ・入場料：無料
- ・ガイドツアー：事前申込み(参加費無料)

詳細については、<https://www.jascoma.com/event/year/2019/20191003/index.html> をご覧ください。

- 下水道光ファイバー技術講習会の開催案内
(一社) 日本下水道光ファイバー技術協会

当協会は、国土交通省の支援に呼応し、下水道光ファイバーの敷設に関する技術普及に努め、自治体の構想策定や様々な調査、事業展開をご支援して参りました。この活動の一環として本年度も「下水道光ファイバー技術講習会」を開催いたします。

今回は、国土交通省のご講演「下水道行政の最近の動向について」をはじめ、協会会員講師による下水道光ファイバー技術マニュアルの解説となっております。

本年度は遠方からの参加者様に配慮しまして午後半日講習と致しました、皆様からの多数のお申込みをお待ち申し上げます。

なお、本講習会は、土木学会継続教育（CPD）プログラム認定を受けており、受講された方には受講証を発行いたします。（認定番号：JSCE19-0918 単位数：3.5単位）
【土木学会継続教育（CPD）制度：<http://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd>】

【日 時】 令和元年11月8日（金） 13:00 ～ 17:00

【会 場】 （公社）日本下水道協会 5階会議室

【ご参加方法】 申し込みは、当協会HP（<http://www.softa.or.jp/>）
をご覧のうえ、10月29日（火）までにお申し込み下さい。

【参考情報】

- ◆<佐賀豪雨>武雄市、被災世帯にし尿くみ取り料助成拡充 <佐賀新聞 9/13>
<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/426604>
- ◆ <佐賀豪雨>床上・床下浸水、県内4000棟超え 1990年以降では初
<9/10 佐賀新聞>
<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/425188>
- ◆ 下水道の「不明水」対策に本腰 老朽化+雨水流入増、
あふれる被害が多発 <9/11 京都新聞>
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190911-00010003-kyt-soci>
- ◆ 「循環のみち下水道賞」で熊本市が”ダブル”栄冠 家畜の汚水処理、
マンホールトイレPR <9/8 熊本日日新聞>
<https://this.kiji.is/543260417787282529?c=92619697908483575>
- ◆ 地域一体の浸水対策が評価 西脇市に国土交通大臣賞 <9/10 神戸新聞>
<https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/201909/0012687877.shtml>
- ◆ 塩ビ管や木の根…下水道にカメラ入れたら想定外の障害物 千葉・柏
<9/7 毎日新聞>
<https://mainichi.jp/articles/20190907/k00/00m/040/043000c>
- ◆ 台風と深い関係？ 今日「下水道の日」 <9/10 ウェザーニューズ>
<https://weathernews.jp/s/topics/201909/090145/>
- ◆ 街来れば 子規も見上げる マンホール 松山ゆかりの図柄お目見え
<9/10 毎日新聞>
<https://mainichi.jp/articles/20190910/k00/00m/040/087000c>
- ◆ 「うんち」前面、集客増狙う 名古屋市下水道科学館、7日から催し
<9/7 中日新聞>
<https://www.chunichi.co.jp/article/aichi/20190907/CK2019090702000060.html>
- ◆ 【国土交通省】下水道事業へ参入目指す民間企業とマッチングイベント
異業種間で情報共有 <9/10 建設通信新聞>
<https://www.kensetsunews.com/web-kan/364305>
- ◆ 雨水を生活用水に変えるシステムを考えた“雨水博士”の新たな使命
<www.fnn.jp 9/4> https://www.fnn.jp/posts/00047844HDK/201909300000_reporter_HDK

◆下水道の役割を学ぼう 川崎のフェアに親子連れ <カナロコ (神奈川新聞) 9/8>
<https://www.kanaloco.jp/article/entry-193925.html>

=====

★下水道ホットインフォメーション (号外) 2019. 9. 17

9月10日に、「循環のみち下水道賞」表彰式が行われました。
受賞された各都市・団体の皆様、誠におめでとうございます。

国土交通省ホームページのトップに、石井大臣出席の表彰式の様子が掲載されています。是非ご覧ください。

○【令和元年9月10日】令和元年度(第12回)
国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」表彰式に石井大臣が出席

9月10日(火)に、石井大臣は、令和元年度国土交通大臣賞
「循環のみち下水道賞」の表彰式に出席しました。
本賞は、持続的発展が可能な社会の構築に貢献する下水道の優れた取組を
表彰するもので、今回は11件、17団体が受賞し、石井大臣より表彰状が
授与されました。

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_007114.html

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>